

政策 02 いきいきと健康で充実した生活を過ごせるまちづくり

施策 03 高齢者福祉の推進



あるべき姿

高齢者が住み慣れた地域で安心と生きがいを持った生活をしています。

施策の成果状況と評価

指標	介護保険利用者で在宅生活をしている高齢者割合 (%)		対基準値	指標値の注釈
	【介護保険課】		☀ (向上)	
指標の動き	後期基準値	59.6 (%)		分析 評価 高齢者独居世帯、高齢者夫婦世帯や、常時介護・見守りが必要な高齢者、医療と介護の両方を必要とする高齢者等が増加していますが、住み慣れた地域で少しでも長く暮らしていけるよう、介護サービスのほか地域支援事業等を実施しています。
	R04実績	62.0		
	R05実績	64.6		
	R06実績			
	R07実績			
	R08実績			
	R08目標値	60.0		

指標	自立している高齢者(65～74歳)の割合 (%)		対基準値	指標値の注釈
	【介護保険課】		☁ (横ばい)	
指標の動き	後期基準値	96.9 (%)		分析 評価 前年度同月と比較して、第1号被保険者数・要介護(要支援)認定者数ともに減少しています。
	R04実績	96.9		
	R05実績	96.9		
	R06実績			
	R07実績			
	R08実績			
	R08目標値	97.0		

指標	自立している高齢者(75～84歳)の割合 (%)		対基準値	指標値の注釈
	【介護保険課】		☂ (低下)	
指標の動き	後期基準値	88.6 (%)		分析 評価 高齢者数の増加、新型コロナウイルス感染症の影響により、介護予防事業へ積極的に参加を促すことができず、早い段階での介護予防・健康づくりに取り組むことができなかったことが要因に挙げられます。
	R04実績	88.5		
	R05実績	87.9		
	R06実績			
	R07実績			
	R08実績			
	R08目標値	88.6		

基本事業の成果状況と評価

基本事業01 介護予防と生きがいづくりの推進

指標	生きがいを持っている高齢者の割合（％）		対基準値	【介護保険課】	☀️ (向上)	指標値の注釈	
	後期基準値	72.0	☀️			分析 評価	
指標の動き	R04実績	76.2	☔️ (低下)	☔️ (低下)	☔️ (低下)	新型コロナウイルス感染症のため令和5年の途中まで「はつらつ健康スタジオ」の利用者制限していたこと、白雲荘が使用できず、「すこやかシニア体操」について代替施設で実施したことなど、高齢者のニーズに対応できなかったことが要因に挙げられます。	
	R05実績	73.4					
	R06実績						
	R07実績						
	R08実績						
	R08目標値	78.0					☔️ (中)

基本事業01 介護予防と生きがいづくりの推進

指標	新規要介護認定者出現率（％）		対基準値	【介護保険課】	☔️ (低下)	指標値の注釈	
	後期基準値	2.1	☔️			分析 評価	
指標の動き	R04実績	2.6	☔️ (低下)	☔️ (低下)	☔️ (低下)	新型コロナウイルス感染症の影響により、事業の中止や縮小等があったため、介護予防事業へ積極的に参加を促すことができず、早い段階での介護予防・健康づくりに取り組むことができなかったことが考えられます。	
	R05実績	3.0					
	R06実績						
	R07実績						
	R08実績						
	R08目標値	1.9					☔️ (低)

基本事業02 住み慣れた自宅や地域で暮らし続けるための環境づくり

指標	日常生活支援の延べ利用者数（人）		対基準値	【介護保険課】	☀️ (向上)	指標値の注釈	
	後期基準値	2,326	☀️			分析 評価	
指標の動き	R04実績	4,621	☀️ (向上)	☀️ (向上)	☀️ (向上)	地域資源を利用した総合相談等を実施するとともに、介護保険でのサービスの充実によりサービス利用者の選択肢の幅が広がったことが要因に挙げられます。	
	R05実績	7,503					
	R06実績						
	R07実績						
	R08実績						
	R08目標値	2,442					☔️ (達成)

基本事業02 住み慣れた自宅や地域で暮らし続けるための環境づくり

指標	介護保険サービスの満足度（3年に1度）（％）		対基準値	【介護保険課】	☔️ (低下)	指標値の注釈	
	後期基準値	58.3	☔️			分析 評価	
指標の動き	R04実績	-	☔️ (低下)	☔️ (低下)	☔️ (低下)	3年前と比較して、高齢者が大幅に増加し、支援のニーズが多様化・複雑化していることが挙げられます。	
	R05実績	57.4					
	R06実績						
	R07実績						
	R08実績						
	R08目標値	61.0					☔️ (低)

基本事業02 住み慣れた自宅や地域で暮らし続けるための環境づくり

指標	入所待機者数(要介護度3以上)(人)		対基準値	指標値の注釈
	【介護保険課】		☀️	
指標の動き	後期基準値	130	(向上)	分析 評価
	R04実績	107	☀️	
	R05実績	100	(向上)	
	R06実績		☀️	
	R07実績		目標達成度	
	R08実績		🏰	
	R08目標値	110	(達成)	

自身に介護が必要となった場合、約67%の方が自宅での生活を希望するとともに、地域密着型サービス提供施設が整備されるなど、各種サービスが充実したことが挙げられます。

基本事業02 住み慣れた自宅や地域で暮らし続けるための環境づくり

指標	オレンジサポーター数(人)		対基準値	指標値の注釈
	【介護保険課】		☀️	
指標の動き	後期基準値	0	(向上)	分析 評価
	R04実績	40	☀️	
	R05実績	48	(向上)	
	R06実績		☀️	
	R07実績		目標達成度	
	R08実績		🏰	
	R08目標値	120	(高)	

毎年20名ほどのオレンジサポーターの養成を行うことを目標としており、計画どおりに進捗しています。

基本事業03 尊厳ある暮らしの支援

指標	高齢者虐待件数(件)		対基準値	指標値の注釈
	【福祉課】		☀️	
指標の動き	後期基準値	18	(向上)	分析 評価
	R04実績	10	☀️	
	R05実績	15	(低下)	
	R06実績		☀️	
	R07実績		目標達成度	
	R08実績		🏰	
	R08目標値	0	(中)	

介護者の負担や養護者自身の疾病や生活課題等が、複雑化・複合化している。今後も高齢化が進み、介護を必要とする高齢者の増加とともに、虐待の問題は深刻になることが予想される。

基本事業04 支え合える地域づくりの推進

指標	見守りの仕組みによって見守られた高齢者数(件)		対基準値	指標値の注釈
	【介護保険課】		☀️	
指標の動き	後期基準値	1,983	(向上)	分析 評価
	R04実績	1,983	☀️	
	R05実績	4,157	(向上)	
	R06実績		☀️	
	R07実績		目標達成度	
	R08実績		🏰	
	R08目標値	1,716	(達成)	

要援護高齢者等支援ネットワークや民生委員からの通報件数が2倍以上に増え、緊急時通報システムの利用者数も、対象要件が拡大され利用者数が2倍近くに増加したことが、前年度実績よりも増加した要因と考えられます。

基本事業05 高齢者に関する保険制度の持続運営

指標	認定不服に関する審査請求件数（件）		対基準値	指標値の注釈
	【介護保険課】		☀	
指標の動き	後期基準値	0	(向上)	分析 評価
	R04実績	0	☀	
	R05実績	0	(向上)	
	R06実績		☀	
	R07実績		(向上)	
	R08実績		☀	
	R08目標値	0	(達成)	

基本事業05 高齢者に関する保険制度の持続運営

指標	介護保険料 現年度収納率 (普通徴収 + 特別徴収) (%)		対基準値	指標値の注釈
	【介護保険課】		☂	
指標の動き	後期基準値	99.77	(低下)	分析 評価
	R04実績	99.78	☂	
	R05実績	99.39	(低下)	
	R06実績		☂	
	R07実績		(低下)	
	R08実績		☂	
	R08目標値	99.77	(低)	

基本事業05 高齢者に関する保険制度の持続運営

指標	介護保険1人あたりの給付費（円）		対基準値	指標値の注釈
	【介護保険課】		(比較不可)	
指標の動き	後期基準値	16,914	(比較不可)	分析 評価
	R04実績	17,751	☂	
	R05実績	17,886	(比較不可)	
	R06実績		☂	
	R07実績		(比較不可)	
	R08実績		☂	
	R08目標値	20,959	(---)	

基本事業05 高齢者に関する保険制度の持続運営

指標	後期高齢者医療保険料 現年度収納率 (%)		対基準値	指標値の注釈
	【国保年金課】		☀	
指標の動き	後期基準値	99.71	(向上)	分析 評価
	R04実績	99.85	☀	
	R05実績	99.89	(向上)	
	R06実績		☀	
	R07実績		(向上)	
	R08実績		☀	
	R08目標値	99.76	(達成)	

基本事業05 高齢者に関する保険制度の持続運営

指標	後期高齢者医療被保険者1人あたりの医療費（円）		対基準値  (向上)	指標値の注釈
指標の動き	後期基準値	788,938	【国保年金課】  (向上) 対前年度  (低下) 目標達成度  (達成)	分析 評価 対前年度において、1人あたりの医療費は増加しましたが、基準値より低い医療費を維持しています。 引き続き健康診査や高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施などの保健事業を推進していきます。
	R04実績	779,990		
	R05実績	781,579		
	R06実績			
	R07実績			
	R08実績			
	R08目標値	804,165		

